

# 平成 26 年度 DNA 実験センター第 1 回運営会議議事録

日時：平成 27 年 4 月 17 日 17:30~18:10

場所：M1 号館 9 階 No1.集談室

出席者(運営委員) 宮下、亀山、高山、堀江、江島、藤村、鎌田、板倉、岡田、太田、福田、西井

出席者(利用者、他) 大久保、谷、櫻井、初瀬、藤谷

委任状提出者(運営委員) 松本、望月、佐藤、三枝、緒方(剣持)

## 報告事項

### 1) 平成 26 年度 一般研究費の使用状況

#### 収入

中央費 300,000 円

系部長費 100,000 円

平成 26 年 1 月~平成 26 年 12 月分

3130 シークエンサー使用料 607,500 円 (900 円×675 ラン)

3500xL シークエンサー使用料 1,444,800 円 (4,800 円×301 ラン)

アンピシリンプレート使用料 20,400 円 (40 円×510 枚)

96well Plate Septa 7,350 円 (2,450 円×3 枚)

Nunc Plate 1,200 円 (600 円×2 枚)

平成 27 年 1 月分 (臨床遺伝医学 高田先生のみ) 86,400 円

---

計 2,567,650 円

#### 支出

購入品目 シークエンサー消耗品 1,911,047 円

一般消耗品 656,210 円

---

計 2,567,257 円

#### 残額

393 円

### 2) 平成 26 年度購入機器

大型機器 Epi-BGR Set(LAS)

LC-MS 用蛍光検出器一式 (接続機器、流量固定スプリッター、設置費を含む)

中型機器 バイオシェーカー (BR-43FL-MR)

遠心濃縮機、ダイヤフラム型ポンプ (CC-105,DTU-20)

### 3) 平成 27 年度購入予定機器

中型機器 超純水装置 (メルク Mili-Q Reference)

微量高速遠心機 (TOMY KITMAN-24)

大型機器 小型超遠心機及びアングルローター (日立工機 himac CS100FNX/S58A)

超大型機器 次世代シークエンサー解析システム

(MiSeq システム、Agilent2200、Covaris DNA sharing システム S220 一式)

4) サービス業務 アガプレート 470枚 (平成26年4月～平成27年3月)

DNA 実験センター活動記録

平成26年	4月16日	LAS-4000 デモ
	4月18日	第1回運営会議・利用者会議 M1・9F 集談室 (4)
	5月20日	遠心濃縮器搬入
	5月23日	ゲル撮影装置 UV ランプ交換
	5月28日	LAS-4000 3色落射 LED 搬入 (GE ヘルスケア Epi-BGR Set) LAS-4000 デモ
	6月06日	シークエンサー3130 (4本キャピラリーシークエンサー) パソコン交換
	6月16日	シークエンサー3500 x L (24本キャピラリーシークエンサー) オートサンプラー点検
	6月25日	バイオシェーカー (タイテック BR-43FL-MR) 搬入
	7月23日	LC-MS 用蛍光検出器 M1・7F ガスクロ室搬入 (資生堂 3213 蛍光検出器、スプリッター620-P010-13、接続機器)
	8月06日	ゲル撮影装置 グローランプ交換
	8月26日	シークエンサー3130 プリンター交換
	12月19日	第2回運営会議・利用者会議 M2・5F 会議室
平成27年	4月1日	藤谷着任
	4月2日	LAS-4000 3色落射 LED デモ

2. 審議事項

1) 運営委員の選出(黄色枠線が新規選出者)

基礎系		臨床系		
宮下 俊之 (教授)	センター長	西井 基継 (助教)		循環器内科学
亀山 孝三 (講師)	分子遺伝学	堀江 良一 (准教授)		血液内科学
高山 吉永 (助教)	分子遺伝学	<b>鎌田 真理子 (助教)</b>		<b>腎臓内科学</b>
板倉 誠 (准教授)	生化学	内田 健太郎 (助教)		整形外科
<b>岡田 大助 (講師)</b>	<b>生化学</b>	佐藤 之俊 (教授)		呼吸器外科学
太田 博樹 (准教授)	解剖学	望月 純子 (講師)		産婦人科学
三枝 信 (教授)	病理学	藤村 響男 (講師)		皮膚科学
江島 耕二 (講師)	免疫学	剣持 学 (特任助教)		小児科学
福田 英一 (助教)	生理学	松本 和将 (講師)		泌尿器科学

2) 予算 (収入 400,000 円 + シークエンサー・プレート使用料)

プレート使用料などは据え置き

3) 中大型機器購入希望予備調査 (例年より早まり、6月ごろに決定)

来年度事業計画書に織り込むため、6月までに希望を集めて運営委員会を開催する  
(デジタル PCR、サーマルサイクラー、ディープフリーザーなど)

4) 新サービスの提供について

コンピテントセルを作製し、1本(100 $\mu$ l)を100円で提供する  
市販のものより効率が落ちることを了解したうえでご使用いただく  
(今回のものは、 $4 \times 10^7$ コロニー/pUC19 1 $\mu$ g)  
今のところ DH5 $\alpha$  1種類のみだが、要望があれば追加していく

5) 利用者からの要望について

\*ゼネティクス Mac のアップグレード(約15万円)

金額的に難しいため、ダブルブートで Win OS を入れて、Win 版を使ってもら

\*メーリングリストの作成

要望やお知らせ用に、メーリングリストを作成予定

\*シーケンサーキャピラリー交換の時期

金額の折り合いがつく回数として(400ラン)が適当

6) 板倉さんよりお知らせ

\*LAS-4000 のフィルターの種類が少ないが、特殊なフィルターを利用したい場合は、利用者が市  
販のものを購入し、使用の際に板倉さんがフィルター交換をして使うことは可能

\*EtBr で染めたゲルの撮影は、透過型の方が S/N 比が高いため、落射より推奨される

\*MSの利用者を増やしたい

すでに解析は外注レベルに達している

外注では 30000 円/検体 程度であるのに対して、7000-9000 円で引き受ける

免沈などのクルードサンプルも取扱い可能である

医学部の機械では定量は行えないが、理学部・医療衛生学部と連携することで可能

(外注の 1/3 程度の価格)